

ドイツと中国のオンラインコミュニティにおける村上春樹文学の受容

呉 江城

北京外国語大学日本語学院 講師

The Acceptance of Haruki Murakami literature in the Chinese and German online communities

Jiangcheng Wu

Lecturer, School of Japanese and international studies, Beijing foreign studies university

Abstract

This study focuses on the online community in Germany and China which is functioning as a base of modern youth culture. Haruki Murakami literature is recognized as "world literature" that has swept the East Asian and Western regions. However, the boom of Haruki Murakami Literary among the young people is deeply intertwined with information socialization and globalization. They influences the way in which young people accept and recreate Haruki Murakami literature on online communities as both consumers and producers of culture. Based on this prerequisite, this study aims to investigate the logic and differences of Haruki Murakami's popularity among young people overseas.

1. はじめに

1979年に出版された『風の歌を聴け』より、村上春樹文学は、1980年代以降の東アジア、1990年代以降のアメリカやヨーロッパとかの欧米圏で大ヒットとなってきた。日本発の世界文学としての村上春樹文学が世界中を席卷した(エメリック 2014)という現象は本研究の出発点である。

村上春樹文学の世界的な受容は1980年代から始まったが、一般大衆での受容と異なり、世界中の若者層における受容が、1990年代以降のインターネットの普及、ひいては世界中の情報化という動きにつながっている。若者は実際にインターネットを利用する最初のユーザーでもある。彼らはインターネットの仮想空間において、各種のネット文学空間を形成した。2つの例を挙げてみよう。1つは2005年以前のWeb1.0の時代における電子掲示板である。もう1つは2005年以降のインターネット技術の革新によって誕生したWeb2.0に代表されるソーシャルメディアである。

以上の研究背景を踏まえて本研究は、ドイツと中国を含む現代の若者文化の拠点、すなわちオンラインコミュニティにおいて、村上春樹文学の受容はいかなるものなのかを解明したい。

2. 先行研究の整理

2.1 村上春樹文学の海外受容に関する調査

中国での受容に焦点を当てて調査を行った研究は実は数多く存在している。読者での受容を基準にした藤井省三（2007）の研究や、翻訳出版を基準とした王海藍（2012）の研究などが代表例である。前者は中国における読者受容の時期区分を、1989年前後の第一村上春樹ブームと1998年以降の第二次村上ブームに分けた（藤井 2007）。後者は、萌芽期（1989年－1995年）、上昇期（1996年－2000年）、全盛期（2001年－2006年）、安定期（2007年以降）というように、中国における村上春樹文学出版の歴史を4つの時期に区分した。

こうした受容の枠組みを踏まえた多くの読者調査が行われた。中国の若者（大学生）を対象としたアンケート調査（王 2012）、また若者のインターネット・ユーザーを対象としたアンケート調査があった（施 2014, 苗 2018）。

一方、英語圏の受容について、アマゾンユーザーを対象とした調査結果(白田ほか編 2018)によると、アメリカ、イギリス、カナダでは、①『ノルウェイの森』が恋愛小説ではない、②英語圏の読者層の年代が高い、③都市型消費文化のマニュアル的な読み方はしないという結論が提示された。要するに、欧米における村上春樹の受容に関する研究はそれほど多くない。

2.2 村上春樹文学海外受容の方式

中国と欧米における村上春樹文学の受容方式をまとめると、中国での受容の多様性という特徴が浮き彫りになる。中国における村上春樹文学の受容方式は4つがある。まず、村上春樹文学は中国語圏において、都市文化の成熟さをはかる指標であるという都市文学としての受容方式が挙げられる（藤井 2007）。また、翻訳文学としての受容方式もある。この受容方式では、林少華の簡体字版と頼明珠の繁体字版の翻訳スタイルをめぐって論争が起こった（楊 2009）。簡潔な頼訳と比べて、厚化粧と呼ばれた林訳は批判を受けていた（楊 2009）。さらに、村上春樹文学が中国で「小資文学」としても読まれていた。「小資」とは1990年代末以降、中国で勃興した都市新中間層を名付ける概念である（呉 2020a, 2020b）が、村上春樹文学が常に「小資文学」の代表だとされていた(劉 2012)。最後は、文学作品というよりも、村上春樹本人のライフスタイルに興味を示すという都市型消費文化のマニュアルとしての受容方式(王 2006)があった。

中国での多様な受容方式と比べて、欧米において村上春樹文学は主に翻訳文学として受容されている。英語版から非英語版への翻訳、異国情調の翻訳、訳者の翻訳スタイルなど

が焦点とされている (Skowroneck 2017)。ドイツにおける村上春樹文学の受容も欧米圏の受容の特徴に従っている。ドイツにおける村上春樹文学の受容も英語版をもとにしており、2000年後半のドイツの書評番組「文学カルテット」での酷評を受けて「村上春樹論争」が起りながら、官能文学としての村上春樹文学がドイツで受け入れられるようになった (遠山2001)。

以上の整理を概観すると、先行研究の不足点を指摘しておきたい。まず、アンケート調査などの調査方法は研究者の先験的理解に従うので、それを超える読者の受容方式を看過する可能性がある。また、中国と比べて、ドイツを含む欧米圏における受容における関する調査や研究が十分ではない。そこで、本研究は以下の問いに向けて新たな調査を行う。まず、以上の調査結論は2021年時点においても通用できるか。若者の受容方式には新しい要素が入っているのか。また、同じ時空間 (2020年代、オンラインコミュニティ) の前提で、中国とドイツは村上春樹文学の同じ受け入れ方を呈することが可能なのか。

3. 研究方法

本研究は中国とドイツの代表的な若者ソーシャルメディアである「豆瓣網」(呉 2021)と「reddit」を抽出し、それぞれのオンラインコミュニティ「村上春樹的網絡森林」、 「Haruki Murakami」を調査対象とする。

調査の段取りとしてまず、2021年1月から2021年12月までを調査期間として、2つのオンラインコミュニティにおけるすべての投稿を対象として集める。具体的には、Pythonによるスレッドのテキスト・投稿回数・リプライ数、リプライのテキストを集める。その次、KH coder による計量テキスト分析を行う。具体的には、スレッドの頻出語分析、共起ネットワーク分析、リプライのコーディング、スレッドと投稿回数・リプライ数との対応分析を行う。

4. 結果

4.1 スレッドの頻出語分析

中国とドイツのオンラインコミュニティにともに出た頻出語は以下のようになる。

村上(村上春樹, 村上春树, murakami, haruki) 作品(work) 世界(world) 故事(story) 书(book), 日本(日, Japan), 音楽(音乐, music), 事(事情, 东西, thin 个, something, everything,), 小说(小说类, novel), 作家(author, writer), 1Q84, 挪威的森林(Norwegian wood), 文字(文, word), 翻译(translation), 封面(cover), 感觉(feeling), 时间(time),

月 (month), 朋友 (friend), 语言 (language), 个人 (person, someone, one), 想法 (thought, opinion, mind, point), 版 (version, edition), 生活 (生命, life), 英文版 (english), 部分 (part), 年代 (year), 文章 (writing), 电影 (film, movie), 方式 (way, style), 话 (talk)

これらの頻出語によって、村上文学に対して、中国とドイツの若者は、文学の内容、作品の出版・翻訳・装丁、個人の鑑賞体験という共通の文学鑑賞を持っていることがわかった。しかしながら、2つのオンラインコミュニティにおいて、テキストの中では特徴のある頻出語もあった。中国の若者は、文学だけではなく、Radioや大学など、村上春樹個人に対しても興味津々。それに対して、欧米の若者は、小説や人物の性格という文学的な鑑賞への片方の好みが明らかだった。また、作品の構成について、中国の若者は、『一人称単数』、『猫を棄てる 父親について語るとき』などの新書が好きであるが、欧米の若者は、『ノルウェイの森』や『海辺のカフカ』が比較的に好きである。

スレッドの頻出語の共起ネットワーク分析は図1に示している。中国の若者は、オンラインコミュニティにおいて、村上春樹と村上春樹文学をめぐって、①村上春樹の大学生活と文学、②村上春樹の趣味の紹介、③村上春樹と父の関係および戦争への反省、④日本語原文の村上RODIOの紹介、⑤ユーザーが参加するオフラインの活動やユーザーのノルウェイの森の翻訳作、⑥新作『猫を棄てる 父親について語るとき』について紹介、⑦新作の3人の中国語訳者の比較という7つのテーマを示している。他方、欧米の若者は、オンラインコミュニティにおいて、村上春樹文学をめぐって、①作品の映画化、②単独の作品の議論、③作品の間の比較、④作品の翻訳、⑤作品のストーリーに関する議論という5つのテーマを見せている。

4.2 リプライのコーディング分析

図2のコーディング分析の結果に関しては、まず、オンラインコミュニティにおいて、欧米の若者は、中国の若者より村上春樹の作品を議論する割合が多いことがわかった。中国においては、『1Q84』は『ノルウェイの森』を上回って、現在の若者にとって人気度が一番高い作品となった。しかし、欧米において、海辺のカフカが一番人気のある作品であり、その次が『ノルウェイの森』、『1Q84』の順となった。

次に『1Q84』と『ノルウェイの森』という人気作品に対して、中国と欧米の若者はどのように評価しているかを検討する。まず、『1Q84』に対する評価について、図3のように、中国の若者は、『1Q84』を他の作品と比較することが好きであるが、欧米の若者は『1Q84』を高く評価する傾向にある。また、『1Q84』の長さに対して、両者とももっと

短いほうがいいという意見を表した。

『ノルウェイの森』に対する評価において、中国と欧米の若者は、この作品が単調だという印象をともに持っている。また、中国の若者より、欧米の若者の評価が高いのもわかる。いずれにしろ、『ノルウェイの森』を「官能文学」というイメージから脱出していることが読み取れる。

4.3 スレッドの対応分析

図4が示しているように、ユーザーの活躍度とテーマとの相関関係について、2つの対応分析の結果によると、中国のオンラインコミュニティにおいて、活躍度が高いほど、村上春樹個人を中心に議論する傾向が見られた。一方、欧米のオンラインコミュニティにおいて、活躍度と議論のテーマには相関がみられないままである。

また、テーマとユーザーにおける人気度の相関関係について、中国のオンラインコミュニティにおいて、リプライ数が29以下の場合（95%）、村上春樹個人を話題にするほど、リプライ数が高くなることがわかる。それに対して、欧米のオンラインコミュニティにおいて、リプライ数が29以下の場合（97%）、個人的な感覚を話題とするほど、リプライ数が高くなることが読み取れる。

5. 結論

以上の結果を踏まえて、本研究の結論を以下のようにまとめる。まず、村上春樹文学をめぐる議論のテーマに関して、中国の若者は多元的な受容方式を見せている。文学鑑賞のほかに、村上春樹個人への憧れ、村上春樹文学の再生産、村上春樹文学を経由する社交的活動なども実践している。それに比べて、欧米の若者は、村上春樹文学の作品の内容の評価を中心とする受容方式が見られた。

また、村上春樹文学の理解においては、中国と欧米のオンラインコミュニティにおける若者たちは、異なる嗜好を見せているが、先行研究で触れた状況と変わった結果も出た。『1Q84』、『一人称単数』、『猫を棄てる 父親について語る時』という新書への好みは、中国語翻訳が英語版翻訳よりも早いことには関係があると解釈できる一方、欧米の若者は村上春樹のクラシック作品を比較的に好きなのは今後の調査の焦点とすべきである。

最後に、オンラインコミュニティにおけるユーザーとテーマに関して、村上春樹の個人に対する話題は中国の若者の関心と呼ぶとおもに、オピニオンリーダーもその流れを促した。欧米の若者のオンラインコミュニティにおいて、オピニオンリーダーの存在はないが、専門性が低く感情性が高い話題はユーザーの共感を得やすい。つまり、欧米の若者は村上春樹文学を感情的に受け取るほうが多いだろうと考えられる。

参考文献

- エメリックマイケル 2014 「村上春樹、東アジア、世界文学」 『早稲田大学総合人文科学研究センター研究誌』 (2): 189-193.
- 遠山義孝, 2001 「ドイツにおける現代日本文学の受容-村上春樹の場合」 『明治大学教養論集』 (347), 83-104
- 呉江城, 2020a, 「消費社会の主体としての都市新中間層に対する認識の変容：小資言説の分析を中心に」 『社会学評論』 71(1):138-155.
- , 2020b, 「エリート大学生の文化的教養習得に対する歴史的考察：1980年代の「文化熱」の分析を手がかりに」 『京都大学大学院教育学研究科紀要』 66,233-246.
- , 2021, 「都市新中間層のインターネット文化に対する文化生産論的分析：「豆瓣網」を事例として」 『京都大学大学院教育学研究科紀要』 67:71-84.
- 藤井省三, 2007, 『村上春樹のなかの中国』 朝日新聞社.
- 苗鳳科, 2018, 「中国の一般読者層における村上春樹作品受容の要因考察—『ノルウェイの森』を中心に—」 『大学院研究年報』 (47).
- 王海藍, 2012, 『村上春樹と中国』 アーツアンドクラフツ.
- 王志松, 2006, 「消費社会転型中的“村上現象”」 『読書』 (11):63-71.
- 劉研, 2012, 「小資村上与中国大衆文化語境」 『中国文学研究』 (01):14-18.
- 白田由香利ほか編、2018 『世界は村上春樹をどう読んでいるか：テキストマイニングによる潜在的意味解析』 学習院大学東洋文化研究所
- 施小【wei】, 2014, 「インターネットで見る中国における村上春樹『1Q84』の受容」 『早稲田大学総合人文科学研究センター研究誌』 (2):161-168.
- Skowronek, L. M. (2017). Haruki Murakami in the West: Comparing the English, Dutch, German, and Swedish translations of Norwegian Wood (Master's thesis).
- 楊炳菁 2009 「文学翻訳と翻訳文学:中国大陸における村上文学の翻訳と受容をめぐって」 『東アジアが読む村上春樹』 藤井省三編, 紀伊國屋書店：129-152

図表

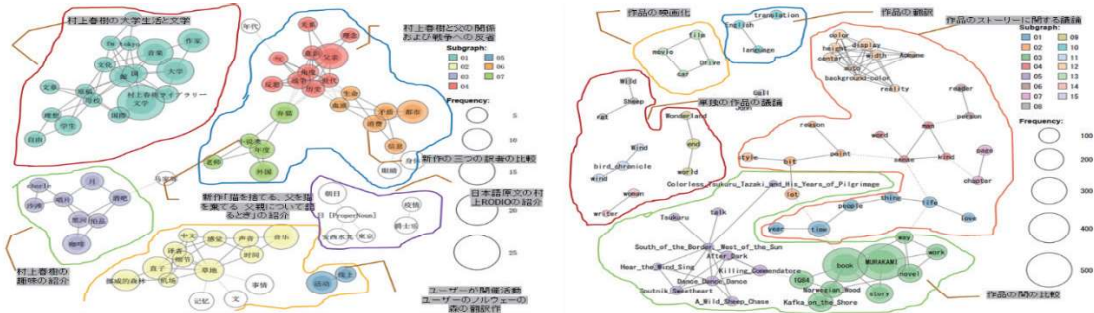


図1 スレッドの頻出語の共起ネットワーク分析

コード名	頻度	パーセント	コード名	頻度	パーセント
*1Q84	25	4.19%	*1Q84	373	5.96%
*舞舞舞	13	2.18%	*Norwegian_Wood	399	6.27%
*1973年の弾子球	6	1.01%	*Kafka_on_the_Shore	533	8.51%
*挪威の森林	19	3.19%	*After_Dark	142	2.27%
*朗格汉岛的午后	3	0.50%	*Killing_Commandatore	119	1.90%
*海边的卡夫卡	8	1.34%	*Dance_Dance_Dance	159	2.54%
*刺杀骑士团长	4	0.67%	*A_Wild_Sheep_Chase	212	3.38%
*斯普特尼克恋人	3	0.50%	*Sputnik_Sweetheart	119	1.90%
*且听风吟	2	0.34%	*Hear_the_Wind_Sing	243	3.88%
*没有色彩的多晴作和他的巡礼之年	4	0.67%	*South_of_the_Border,_West_of_the_Sun	84	1.34%
*世界尽头与冷酷仙境	1	0.17%	*Men_Without_Women	50	0.80%
*听风的歌	1	0.17%	*The_Wind-Up_Bird_Chronicle	245	3.91%
*国境以南太阳以西	1	0.17%	*The_Elephant_Vanishes	44	0.70%
*奇鸟行状录	1	0.17%	*First_Person_Singular	26	0.42%
*弃猫	1	0.17%	*After_the_Quake	0	0.00%
#コード無し	520	87.25%	*Colorless_Tsukuru_Tazaki_and_His_Years_of_Pilgrimage	135	2.16%
(文書数)	596		*Hard-Boiled_Wonderland_and_the_End_of_the_World	156	2.49%
			*Bird_Willow,_Sleeping_woman	41	0.65%
			*Pinball_1973	39	0.62%
			*Confessions_of_a_Shinagawa_Monkey	30	0.48%
			#コード無し	4258	67.99%
			(文書数)	6263	

図2 リプライのコーディング

Result:						Result:					
N	抽出語	品詞	全体	共起	Jaccard	N	抽出語	品詞	全体	共起	Jaccard
1	相似	Adj	3 (0.005)	2 (0.080)	0.0769	1	first	Adj	349 (0.056)	47 (0.126)	0.0696
2	类似	Adj	4 (0.007)	2 (0.080)	0.0741	2	favorite	Adj	217 (0.035)	36 (0.097)	0.0650
3	一致的	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	3	good	Adj	358 (0.057)	30 (0.080)	0.0428
4	假	JJ	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	4	great	Adj	208 (0.033)	22 (0.059)	0.0394
5	坚定	JJ	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	5	second	Adj	92 (0.015)	17 (0.046)	0.0379
6	女	JJ	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	6	best	Adj	180 (0.029)	20 (0.054)	0.0375
7	幼稚	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	7	different	Adj	161 (0.026)	19 (0.051)	0.0369
8	普通	JJ	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	8	last	Adj	99 (0.016)	16 (0.043)	0.0351
9	有空	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	9	amazing	Adj	92 (0.015)	14 (0.038)	0.0310
10	独特	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	10	hard	Adj	139 (0.022)	14 (0.038)	0.0281
11	短	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	11	many	Adj	124 (0.020)	13 (0.035)	0.0269
12	绝了	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	12	next	Adj	89 (0.014)	12 (0.032)	0.0267
13	美好	Adj	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	13	short	Adj	217 (0.035)	15 (0.040)	0.0261
14	妻長	JJ	1 (0.002)	1 (0.040)	0.0400	14	long	Adj	64 (0.010)	11 (0.029)	0.0258
15	所谓	JJ	2 (0.003)	1 (0.040)	0.0385	15	shorter	Adj	26 (0.004)	10 (0.027)	0.0257
16	日常	JJ	6 (0.010)	1 (0.040)	0.0333	16	little	Adj	85 (0.014)	10 (0.027)	0.0223
						17	wrong	Adj	44 (0.007)	9 (0.024)	0.0221
						18	personal	Adj	45 (0.007)	9 (0.024)	0.0220
						19	similar	Adj	94 (0.015)	10 (0.027)	0.0219

図3 『1Q84』に対する評価

Result:						Result:					
N	抽出語	品詞	全体	共起	Jaccard	N	抽出語	品詞	全体	共起	Jaccard
1	简单	Adj	2 (0.003)	2 (0.105)	0.1053	1	first	Adj	349 (0.056)	51 (0.128)	0.0732
2	久	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	2	different	Adj	161 (0.026)	28 (0.070)	0.0526
3	冷	JJ	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	3	good	Adj	358 (0.057)	35 (0.088)	0.0485
4	单纯	JJ	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	4	favorite	Adj	217 (0.035)	25 (0.063)	0.0423
5	单调	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	5	magical	Adj	76 (0.012)	16 (0.040)	0.0349
6	愕然	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	6	similar	Adj	94 (0.015)	16 (0.040)	0.0335
7	有幸	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	7	hard	Adj	139 (0.022)	17 (0.043)	0.0326
8	活生生	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	8	great	Adj	208 (0.033)	18 (0.045)	0.0306
9	清晰	Adj	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	9	colorless	Adj	56 (0.009)	13 (0.033)	0.0294
10	红色	JJ	1 (0.002)	1 (0.053)	0.0526	10	best	Adj	180 (0.029)	16 (0.040)	0.0284
11	无聊	Adj	2 (0.003)	1 (0.053)	0.0500	11	real	Adj	72 (0.011)	12 (0.030)	0.0261
12	最后	JJ	2 (0.003)	1 (0.053)	0.0500	12	last	Adj	99 (0.016)	12 (0.030)	0.0247
13	绿色	JJ	2 (0.003)	1 (0.053)	0.0500	13	beautiful	Adj	113 (0.018)	12 (0.030)	0.0240
14	棒	Adj	3 (0.005)	1 (0.053)	0.0476	14	wrong	Adj	44 (0.007)	10 (0.025)	0.0231
15	白	JJ	3 (0.005)	1 (0.053)	0.0476	15	much	Adj	136 (0.022)	12 (0.030)	0.0229
16	不错	Adj	8 (0.013)	1 (0.053)	0.0385	16	least	Adj	83 (0.013)	10 (0.025)	0.0212
17	好看	Adj	15 (0.025)	1 (0.053)	0.0303	17	surreal	Adj	46 (0.007)	9 (0.023)	0.0206
						18	many	Adj	124 (0.020)	10 (0.025)	0.0195
						19	little	Adj	85 (0.014)	9 (0.023)	0.0189

図4 『ノルウェイ』の森に対する評価

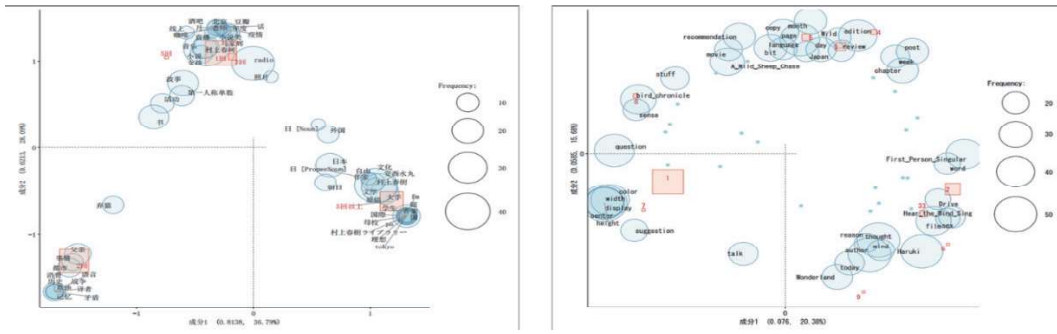


図5 テーマとユーザーの活躍度

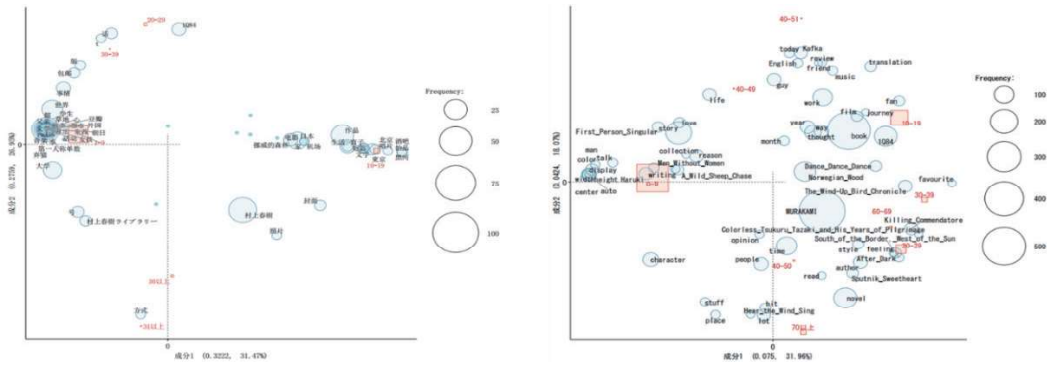


図6 テーマとユーザーにおける人気度